



首里城(沖縄県那覇市)からの眺望(建設後)  
A…マンション棟/32階建(112m)/2棟  
B…ホテル・店舗棟/18階建(78m)

## 特集

# STOP! 住民不在のまちづくり

日置雅治「自治体による許可制と近隣住民の調整を法律で守る」

知念徹治「景観と住環境を破壊する超高層ビル群建設は負の遺産」

中島晃「新景観条例」制定は、京都町衆の怒りではじまった」

上村千寿子「世界に受け入れられた真鶴の都市デザイン」

五十嵐敬喜「土地の所有権を見直さない限り、建築・都市は美しくならない」

おもろまちの超高層ビル群は標高140mを超えるため、その巨大な人工物が東シナ海の水平線を分断し、首里城から那覇のまちと東シナ海、そしてそこに浮かぶ島々を見渡す美しい景観を損ねてしまうのです(知念徹治・医師)。まちこわしと景観破壊の進行に対して、京都の町衆は、「仁の乱」以来と形容し、独自に「まちづくり憲章」や「宣言」を採択して、まちこわしと景観破壊にストップをかけて、住み続けられるまちづくりの実現をめざしてきた。「まちづくり憲章」や「宣言」を採択した地域は、京都市内で40カ所以上にのぼった(中島晃・京都・まちづくり市民会議事務局代表)。



ジャーナルギャラリー |

## パリの夜顔

照明に宿る都市の美意識

— 栗屋裕太

各地域に拠点を置く設計事務所の  
作品集  
**建築集**

オピニオンの視線

Letters

公立文化ホールを  
設計する建築家をお願いしたいこと  
— 松森隆一

— 吉良幸生

福岡の路地は  
クリエイティブクラスの集積地

— 橋爪紳也

論評

未完の未来都市  
大阪中央郵便局庁舎と都市美

モダニズム建築⑬ |

## 東京都美術館

前川國男の設計活かして、  
大規模改修開始

— 松隈 洋

